



学校だより



NO. 5

東京女学館小学校

令和8年7月17日

6年生 鎌倉・建長寺 6月24日(水)～25日(木)

しゃべらずに行動する体験をしてみて、普段何気なく話していることが、実は大切なコミュニケーションの一つだと気づきました。言葉を使わない分、周りの人の動きや様子をよく見ることができ、その中で自分自身が集中して行動することの大切さを学びました。静かな時間の中で自分と向き合うことができ、貴重な経験になりました。

特に印象に残ったのは、食事のお作法についてです。食事中に音を立てないことや独特のお作法を通して、食事のありがたさについて考えるきっかけになりました。お食事の最後にたくあんやお茶わんをきれいにしていただくというのは初めてだったので少し驚きましたが、一生の思い出になりました。

半日の修行を通して、普段の自分の行動をふりかえることができましたと思います。もっとまわりへの感謝の気持ちや思いやりを大切にしたいと思いました。

6B 児童



1・2年生 セタまつり 7月7日(火)

2年担任

1年生と2年生でセタまつり会を行いました。2年生は、中国で生まれた「彦星と織姫」のお話を劇で発表し、歌とお花をプレゼントしました。練習の成果を発揮し、一人ひとりが自分の役割を果たそうとする姿に成長を感じました。1年生から歌のプレゼントが始まると、2年生は身を乗り出してパディさんを探し、優しい眼差しで見つめていました。異学年の交流を通して育まれた温かな絆を感じるひとときとなりました。

わたしはほしのやくでした。動きをそろえるために本番まで練習し、「全員で足を上げる」ことに決めました。本番では、いつも間違えていたところがしっかりそろい、とてもうれしかったです。また、おりひめとひこぼしに「よかったね!」と言う場面もり上がり、1年生がよろこんでくれたこともうれしかったです。

2A 児童

わたしは、ちゃんとセリフを言うことができるかしんばいでした。けれど今までがんばってきたつみかさねを思い出してがんばろうと思い、大きな声でセリフを言うことができました。うたをうたう時、1年生が目の前にいたので、ドキドキしました。さいごに1年生のうたを聞いた時は、1年生がかわいし、一生けんめいうたっていたので、わたしもうれしくなりました。

2B 児童



すずかけ 茶道

すずかけ担当教諭

今年度も、茶道の先生方のご指導の下、「すずかけ茶道」の授業を実施いたしました。1年生は初めて入る作法室に緊張しながらも、先生の所作やお話を真剣に見聞きして多くのことを学び取ろうとする姿が見られました。普段は慣れない正座や、正座でのお辞儀も、みんなで気持ちを合わせてきれいに揃えることができました。3年生以上の学年では、自分で点てたお茶をお互いに振る舞う体験をしました。お友達が心を込めて点ててくれたお茶をいただくと、自然と笑顔が広がり、お互いに微笑みながら味わう姿が見られました。また、最高学年として臨んだ6年生は、これまでの学びの集大成として、日曜参観日にお点前を披露しました。日頃の感謝を一つひとつの所作に込めて取り組む姿は、保護者の皆様の心にも温かく響いたことと思います。

「茶道は礼儀や相手を思いやるやさしい心を身につけるお勉強」この言葉通り、毎年の経験が子どもたちの心の中に大切に息づき、これからの成長の糧となってくれば幸いです。

すずかけ 着付け・日本舞踊

すずかけ担当教諭

着付け

今年度も着付けの先生方にご指導いただきました。3年生は、初めて自分で半巾帯を結ぶことに挑戦し、慣れない手つきで苦戦しながらも、綺麗な形に仕上げようと一生懸命にがんばる姿が見られました。どの学年も昨年教わったことをしっかり活かしながら、集中して取り組む姿から成長を感じるひと時となりました。ぜひ、夏休みにご家庭でも浴衣を着て、日本の伝統文化を身近に楽しむ機会を作っていただければ幸いです。

日本舞踊

日本舞踊の先生方をお招きして、1年生は「紙人形」2年生は「絵ひがさ」3年生は「藤の花」4年生は「藤娘」5年生は「新鹿の子」6年生は「さくら」の音楽に合わせてお稽古をいたしました。子どもたちは、「和」の音楽に心を寄せ、藤の花やお扇子を持ち、しなやかな所作や和の心を学びました。2回のお稽古とは思えぬ程の出来栄に、講師の先生からもお褒めの言葉をいただきました。

1学期もたくさんの保護者の方にすずかけボランティアとしてお手伝いに来ていただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。



6年生 着衣泳 7月16日(木) 体育科 担当教諭

7月16日(木)に6年生がプールにて着衣泳を実施しました。講師には慶應義塾幼稚舎の先生、慶應義塾大学の先生をお招きしました。突然水の中に落ちてしまった時、まずは「浮いて待つ」ということが大原則です。そのための背浮きの練習、また、浮いたまま移動する手段として、エレメンタリーバックストローク・立ち泳ぎの方法を教えてください、実践しました。次に、衣服と靴を身につけてプールに入りました。実際の場面を想定しながら、浮いたり泳いだりして、離岸流体験も行いました。普段水着で泳ぐ時とは全く違った感覚を体感することで水難事故の危険性を感じ、自分の身を守る方法を学ぶ意識を高めることができました。これから海や川で遊ぶ機会に、今日学んだことを思い出して安全に過ごしてほしいと思います。最後には、元競泳選手であられる先生の国際レベルのバタフライ泳法を見せていただき、2学期の水泳に向けて、やる気とパワーもいただきました。

夏休みの過ごし方

夏休みは子どもたちが学校を中心とした生活から離れ、ご家庭で過ごす時間が多くなります。お子様が健康・安全第一の生活を送ることができるよう、ご家庭でも以下のことに関してご協力とご配慮をお願いいたします。団らんの時間を設けるなど、お子様とのコミュニケーションを十分にとり、ご家族で充実した夏休みをお過ごしください。熱中症にも十分お気をつけください。

(1) 規則正しい、健康な生活

・『早寝・早起き・朝ごはん』 ・計画的な家庭学習 ・体力づくり ・お手伝い

(2) 自分の身を守る、安全な生活

・交通ルール、バスや電車のマナー ・外出する時の約束(防犯対策) ・暑さ対策

なお、近年は世間でSNS等の利用トラブルが多発しています。先日、学校から配付したお知らせを再度ご覧いただき、この機会にご家庭でルールを決める等、お話し合いください。

9月はじめの予定



「行事予定」は非公開とさせていただきます。